

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第31号

令和5年10月26日発行

席替えについて

ひばりが丘中学校の席替えは、クラスで選ばれた班長が、話し合い活動や当番活動がうまくいくように、クラスのことを考えながら席を決めていきます。行事を通して、クラスの仲も深まり、協力する力が身についてきたせいか、班長会議の時間がどのクラスも短くなりました。来週から新しい座席になりますが、新たな班で高めあいながら、みんなでより良いクラスにしていきたいと思います。

合唱祭の作文その3

〈敬称略〉

「頂点をとるためには」

C組

僕は今回の合唱祭で、学んだことが3つあります。

初めにみんなで協力することです。例えば合唱をしますとします。一人では声が響かなくても、みんなで協力すれば一人の時よりもきれいになり、良く響くようになります。このように他の人と協力し合うことで、一人ではできないことも簡単にできるようになるのです。このことからみんなで協力し合うことは大切だと思いました。

次に自主的に行動することが大事だということです。先に書いた「みんなで協力する」ためには、一人一人が自主的に行動しないといけないからです。なぜなら、例えば多くの人が協力していたとしても、数人が協力しただけでできないことがより増えてしまうからです。練習をしていた時は、自主的に行動する人が少なかったけど、回を重ねていくうちに、みんな自分から進んで取り組むようになりました。

最後は全力でやり切ることです。どれだけ歌が上手くても、最後の最後に100%の力を出せなければ意味がないから、最後に自分の最大限の力を出せるように努力するということです。僕自身は三日坊主なので長続きしませんが、今回のことでよりコツコツやる力が付いたと思います。

今回の合唱祭では、賞が取れなくて悔しかったけど、最後まで楽しむことで頂点をとったから、次回は賞が取れるように学んだことを活かしていきたいです。



「文化行事委員として」

C 組

1 年 C 組が賞をとれなかったことは悔しかったけれど、この合唱祭に文化行事委員として携われたことを誇りに思います。

私は、運動会でみんなのやる気を引き出し、はきはきと指示を出す体育行事委員がとてもかっこよく見えました。合唱祭に時期になれば、私もみんなをまとめることができる！と待ち遠しく思っていました。しかし、いざその時期になると、自分がリーダー役をまともに務めたことがないことを思い出し、何をすればよいのかわからず、理想とかけ離れていました。そんな時、がんばろうと思うきっかけになったのが、同じ委員会の人たちです。良い合唱祭にしよう！と意気込む姿に勇気をもらいました。同学年のみんなとは、ライバルでもあるけれど、わからないところを教えあったり、自分のクラスの近況報告をして笑いあって、励ましあったりして、とても楽しかったです。そこから、自分にできることをがんばろうと、みんなのやる気を出すにはどうすればいいか考えたり、指示を出してみたりすることができました。クラスの合唱も、パートリーダーがアドバイスをくれたり、オーディションの段階でもすごかった指揮者や伴奏者がさらに腕を磨いていて感動したりしたことで着々と上達していきました。みんなの声が大きく響くようになったときは、頬が緩むのが止まらなく、とてもうれしかったです

本番では、最初より成長した合唱をすることができ、みんなが「頑張れた！」と言っていたことが何よりうれしかったです。賞は取れなかったことから、文化行事委員としてもっとできることはなかったかと考え込むときもあります。しかし、クラスの笑顔で元気な声や文化行事委員としての経験を思い出して、悔しさを「次は負けない！」とやる気に変えて、合唱祭での出来事を胸に刻みました。

